

慢性腎臓病の治療を受けている患者さんへ

「だるい」「息切れ」「疲れやすい」は、
「腎性貧血」の症状かもしれません。

腎臓の小さな声に耳を傾けてみませんか。



監修 奈良県立医科大学 腎臓内科学 教授 鶴屋 和彦 先生

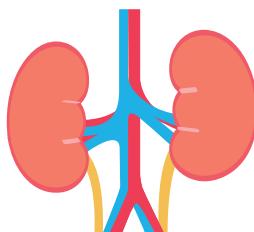
貧血と腎臓の大切な関わり

腎臓のはたらき

腎臓はからだのバランスを整えるために、尿をつくる他、ホルモンやビタミンをつくる役割も担っています。



老廃物と余分な水分や塩分を尿としてからだの外に出し体内の環境を維持しています。



レニン——血圧を調節します。

ビタミンD——骨の健康を保ちます。

エリスロポエチン——赤血球の産生を促します。

腎機能が低下すると...、

赤血球は、酸素と結合する**ヘモグロビン**を含んでおり、赤血球(ヘモグロビン)の量が少なくなると、からだのすみずみまで十分に酸素を運ぶことができなくなります。血液中のヘモグロビンが少なくなる状態を「貧血」といいます。慢性腎臓病では腎機能が低下しているため、赤血球の産生を促すエリスロポエチンが十分につくられなくなり、血液中の赤血球が少なくなってしまいます。この状態を「腎性貧血」といいます。

腎臓の健康診断



貧血かどうかは、血液検査の結果から、診断します。

貧血の指標にはヘモグロビン値がありますが、

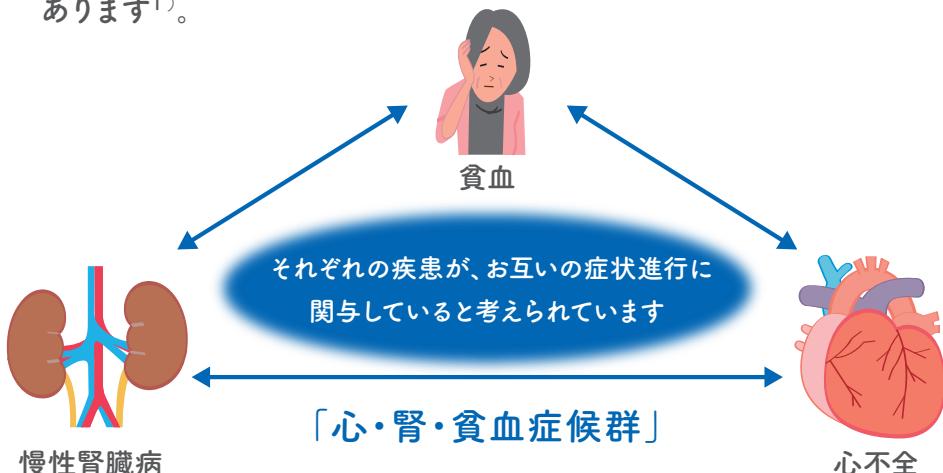
全身のさまざまな状態をみながら治療を行います。

貧血のような症状があったら医師に相談しましょう。



貧血治療の重要性

- 腎性貧血の治療をすることで、疲れやすい、からだがだるいなどの日常生活を妨げる症状を改善する可能性があります。
- 貧血を放っておくと、からだ中に十分な酸素を運ぶことができなくなり、腎機能がさらに悪化したり、心不全を悪化させたりするという報告があります¹⁾。



文献1)より一部改変

1) Silverberg D, et al.: Nephrol Dial Transplant 2003; 18(Suppl 8):vii7-vii12

こんな症状、ありませんか？

その原因、もしかして腎性貧血かも？

気になる症状がないか、チェックしてみましょう。

疲れやすい



からだがだるい



息切れがする



動悸がする



顔色が悪い



チェックがついた方は、腎性貧血の可能性があります。

早めに主治医に相談しましょう。

医療機関名